

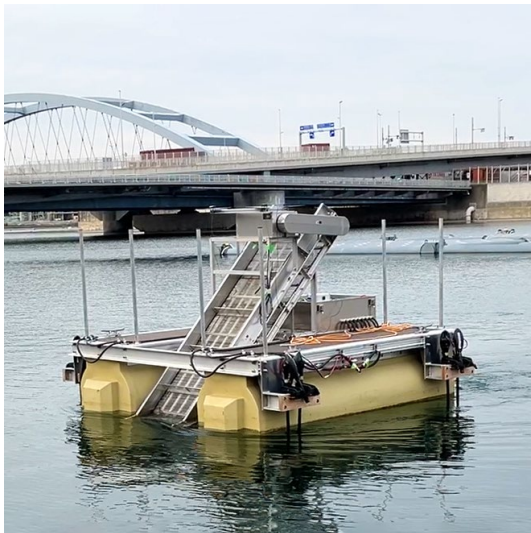
2024年5月9日
炎重工株式会社

水辺の浮遊ゴミを自動航行で回収する 「海ゴミ清掃ロボット」を展示

～国際発信イベント『SusHi Tech Tokyo 2024 SHOWCASE PROGRAM』に出展します～

炎重工株式会社（所在地：岩手県滝沢市穴口 57-9、代表取締役：古澤洋将、以下弊社）は、国際発信イベント『SusHi Tech Tokyo 2024 SHOWCASE PROGRAM』に出展いたします。

2024年5月12日（日）～5月21日（火）に、東京都江東区・海の森エリアにて、東京ベイ eSG プロジェクトの令和4年度先行プロジェクトに採択され、開発を行っている「海ゴミ清掃ロボット」の実機展示を行います。



指定水面を航行する「海ゴミ清掃ロボット」



海ゴミを回収するベルトコンベア（中央）

■海ゴミ清掃ロボットとは

「海床（うみどこ）ロボット（※1）」を活かして新たに開発した、自動航行し水辺の浮遊ゴミを回収する水上ドローンです。

ゴミは、ベルトコンベアにより船体上部へと回収後、船上のゴミ箱に収納されます。ソーラー発電で電気を貯める「高機能棧橋」に、自動離着陸し、給電することで、指定の水面を無人で自動清掃します。本プロジェクトでは「海ゴミ清掃ロボット」と「高機能棧橋」の開発を行っています。

今回の展示は、海の森エリア 競技場水面にて実施予定です。

「海ゴミ清掃ロボット」が、水辺の浮遊物を回収する様子をご覧ください。

競技場水面の場所は以下ページにてご確認ください。

<https://www.sushitechkyo2024-sc.metro.tokyo.lg.jp/module/booth/228111/158994/>

(※1)「海床ロボット」

海床ロボットコンソーシアム(※2)が開発する純国産制御システムを搭載し、海や運河・河川並びに湖沼などの水面に浮かべた床(3m四方)が自動で動き、離着岸する自動運転船です。

(※2)海床ロボットコンソーシアム

株式会社竹中工務店、国立大学法人東京海洋大学海洋工学部清水研究室、株式会社IHI、炎重工株式会社、株式会社水辺総研、新木場海床プロジェクト、一般社団法人ウォーター・スマート・レジリエンス研究協会、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社から成る共同プロジェクトです。

■SusHi Tech Tokyo 2024 SHOWCASE PROGRAM とは

『『自然』と『便利』が融合する持続可能な都市』を目指し、全部で4つのベニユールにおいて未来の東京を体験できるショーケースプログラムです。

開催日時：2024年4月27日(土)～5月26日(日) 10:00～17:00

開催場所：日本科学未来館、シンボルプロムナード公園、海の森エリア、有明アリーナ

※「海ゴミ清掃ロボット」の展示は、以下の期間・場所にて行います。

期間：2024年5月12日(日)～21日(火)

場所：海の森エリア

〒135-0063 東京都江東区海の森 他

■東京ベイ eSG プロジェクト とは

『『未来の東京』戦略』の主要プロジェクトのひとつ、ベイエリアを舞台に、50年・100年先までを見据えたまちづくりを構想するプロジェクトです。その先駆けとして、自然と便利が融合した持続可能な都市の実現に向けた先行プロジェクトが着手されています。

■「海ゴミ清掃ロボット」開発背景

世界中で顕在化している海洋プラスチック・海ゴミ問題の解決と、有事の際にリカバリ性の高いエネルギーの確保・利活用を目指して企画しました。

ロボット船・高機能栈橋を介し海陸が電気融通しあう仕組の構築、そして、ソーラー発電による電力で動く「海ゴミ清掃ロボット」で海ゴミを自動清掃することで、維持管理コストを低減し、サステナブルでクリーンなベイエリアを目指します。令和4年度の東京ベイ eSG プロジェクト 先行プロジェクト C：環境改善・資源循環として事業採択されました。

■参考リンク

SusHi Tech Tokyo 2024 SHOWCASE PROGRAM

<https://www.sushitechtokyo2024-sc.metro.tokyo.lg.jp/>

※チケット予約も上記にて受付中です。

東京ベイ eSG プロジェクト 進捗状況【令和4年度採択プロジェクト】

https://www.tokyobayesg.metro.tokyo.lg.jp/priorityprojects/r4project_information.html

海床ロボット

<https://umidokorobot.com/>

本件に関するお問い合わせ先

炎重工株式会社
info@hmrc.co.jp

以 上